

福島ロータリークラブ会報



持続可能なインパクトを生み出そう

http://www.f-rotary.com/



[ホームページ]



[Facebook]

2026年

10月8日(木)

vol. 12

■例会場／福島市野田町1丁目10-41 エルティ ■例会日／木曜日12:30
 ■事務所／福島市万世町2-5 福島銀行本店内9F ■TEL.024-536-1010 FAX.024-536-1011
 ■mai / f-rotary@guitar.ocn.ne.jp info@f-rotary.com

本日のプログラム

- 米山月間にちなんでスピーチ 米山記念奨学会委員会 箱岩 偉 委員長
- 会員スピーチ (株)イノベーションシフト 代表取締役 浪木克文 会員

会長あいさつ



2026-27 年度会長 横山 淳

皆さん、こんにちは、本日は後程箱岩米山委員長、浪木会員よりのお話があります。私は「挨拶」ということでひと言申し上げようと思います。

先ほど私は「皆さん、こんにちは」と申し上げました。今は違和感ありませんが、どうもこのような会合で頭の挨拶で「こんにちは」というのは当初自分では違和感がありましたが、午後のどの会合でも皆さん「こんにちは」と抵抗なく話されているので私も慣れてきました。

しかし会社やビジネス関係で、午後だからと言って訪問先で「こんにちは」とはあまりいいませんね。またビジネスメールでも午後だからと言って「こんにちは」とは書きませんよね。この時便利な言葉は「お疲れ様です」。これは結構便利な単語ですが、ビジネスや得意先などでは「お世話になっております」もいいと思います。そして帰り際は「お先に失礼します」同僚や後輩になら「お先！」でいいかもしれません。

私たちテレビ界や芸能界では時間に関係なく「おはようございます」が挨拶でそれに対して「こんばんは」と言ったらヤナ奴になってしまいます。時間が不規則だったり深夜からの仕事もあるからでしょうか。尤も、「こんにちは」や「こんばんは」と違い「おはようございます」だけが丁寧語になっている、ということもあるかもしれません。起源は一説では歌舞伎の役者に対する言葉で「お早いお着きでございます」だと言われています。「こんにちは」も「こんばんは」は元来その後に「・・ご機嫌いかがですか」などという言葉があったものが省略されたもののようです。ですから「わ」ではなく「は」が正しい表記です。

挨拶、という漢字は「挨」も「拶」も押すとか迫るという意味で元来仏教用語の「一挨一拶」から来ていると言われます。師匠と弟子が問答を交わし、相手の悟りの深さを確かめる。つまり挨拶というのは単なる儀礼ではなく相手と向き合い心を通わせることだったようです。また、挨拶の漢字ですが「挨拶」以外は使われることのない字のようです。ロータリーには年齢も職業も経歴も違う人たちが集まっています。だからこそまず自分から声をかける。挨拶とは、相手との距離を一步縮める一番簡単な奉仕活動なのかもしれません。ロータリーの「親睦」も私の言う「つながり」も最初の一步は、案外挨拶なのかもしれません。いずれにしても、挨拶というものはコミュニケーションの基本です。率先して挨拶をすることから人間関係は生まれるのではないのでしょうか。「礼に始まり礼に終わる」日本の武道の精神ではありませんが私たちロータリアンも「挨拶に始まり挨拶に終わる」を心がけたいと思い、第12回会長挨拶とさせていただきます。

例会次第

- ロータリー・ソング「我らの生業」
ソングリーダー 菅野 晋 会員



菅野 晋 会員

- お客様並びに来訪ロータリアン紹介
相良元章 SAA
国際ロータリー第2530地区
米山記念奨学会委員会 学友委員会 委員
チンタカ クマール 様(郡山安積RC所属)



チンタカ クマール 様

- ごあいさつ
国際ロータリー第2530地区
米山記念奨学会委員会 学友委員会 委員
チンタカ クマール 様(郡山安積RC所属)



菅沼 裕 委員長

- 各委員会報告
例会小委員会 ニコニコBOX 担当
菅沼 裕 委員長
公共イメージ委員会「友10月号」紹介
菅野 晋 委員長



菅野 晋 委員長

幹事報告

- 本日、福島ユナイテッド小銭ボックスをお回しいたします。皆様のご協力をお願いいたします。
- 次週10/15(木)の例会はガバナー公式訪問となります。役員・理事の皆さまは10時30分より「クラブ協議会」がございまして、年次計画書をご持参の上、お時間までにご集合くださいますようお願い申し上げます。また、例会出席される皆様へ、当日例会終了後記念撮影を行います。ご協力のほどよろしくお願いいたします。
- 10/9(金)13時20分から、第2回IAC顧問連絡協議会が開成山大神宮参集殿にて開催されます。当クラブより岡田新也委員長が出席いたします。
- 10月ロータリーレートは1ドル157円となりますのでお知らせいたします。



藤井 守 幹事

本日のプログラム

米山月間にちなんでスピーチ



米山記念奨学会委員会
箱岩 偉 委員長

皆さんこんにちは、本日は例会の貴重な時間をいただきありがとうございます。もう良いよ!と思う会員の方もいらっしゃると思いますが、入会浅いメンバーも多数いらっしゃると思いますので、少々お付き合いください。

米山記念奨学会は、日本全国のロータリー会員の寄付金を財源として、日本で学ぶ外国人留学生に対して奨学金を支給しています。この事業は、日本最初のロータリークラブ創立に貢献した実業家、米山梅吉氏の功績を記念して発足しました。

1952年に東京ロータリークラブで構想が立てられ、やがて日本の全クラブの共同事業に発展しました。1967年に文部省（現在の文部科学省）の許可を得て、「財団法人ロータリー米山記念奨学会」となり、2012年1月に公益社団法人へ移行し、2017年には、財団設立50周年を迎えました。これまでに134の国と地域から24,830人（2025年7月現在）の奨学生を支援し、規模と実績ともに民間最大級の国際奨学事業となっています。2004年11月に開催された国際ロータリー理事会（RI）で、米山奨学事業に対しての称賛とともに、国際ロータリーの定める多地区合同活動の手続きが完了し、ロータリーの名称、ロータリーの徽章の使用も、RIの定める条件のもとに正式に認められています。

この事業の特徴であり、神髄とも言えるのが「世話クラブ・カウンセラー制度」です。奨学生一人ひとりに、地域のロータリークラブから世話クラブが選ばれ、さらにその会員の中からカウンセラーが付いて、奨学生との交流を深め、日本での生活が豊かなものになるよう配慮しています。事業の使命は、将来日本と世界を結ぶ「架け橋」となって国際社会で活躍し、ロータリー運動の良き理解者となる人材を育成することです。

奨学生には、

1. 例会に月1回以上の出席が義務とされています。
2. 奨学金は、クラブから1ヶ月分ずつ例会出席時に手渡しすることを推奨しています。
3. 9月末と2月末の2回、奨学生レポートの提出が義務とされています。一方カウンセラーも10月末と3月末の2回所見の提出が義務づけられています。
4. 日本国外出国時の出国届、出国期間中の近況報告、住所

変更、休学届、辞退届…様々な制約が課されています。

奨学金の支給額は、学部課程10万円、修士・博士課程14万円、最長2年間支給されます。

ホウさんは月額14万円の奨学金を支給されています。ちなみに世話クラブへの補助費は年間6万円、奨学生を受け入れるための費用、行事参加費用、奨学生分のロータリーの友購入費などに使われています。

さて次に私たちロータリアンが負担している寄付金についてですが、寄付金には「普通寄付金」と「特別寄付金」の2種類があります。普通寄付金は、地区で決めた金額×会員数分を、毎年7月と1月の年2回、全クラブに納入をお願いされています。特別寄付金は、個人・法人・クラブから、普通寄付金以外に任意でいただく寄付金です。

「クラブ創立記念」「ガバナー公式訪問」などの節目に、金額に制限はなく、またロータリー会員以外からの寄付も受け付けます。寄付金は、すべて奨学事業に使われます。事業費の81%は奨学金に、そのほか奨学生・学友関係費、地区・世話クラブへの補助費、事業部門の事務局人件費などにも使われています。経常費用における事業費支出は97%、管理費はわずか3%となっており、当事業の公益性が非常に高いことを示しています。

ではなぜ普通寄付金をするのか？毎年寄付額が変動する特別寄付だけでは、留学生への奨学金給付という公益事業の安定的・継続的な財源とはなりません。従って、米山記念奨学会では、財団法人設立当初から、全ロータリークラブに安定財源としての普通寄付をお願いしてきたわけですが、福島クラブでは、米山記念奨学会への支援として、年会費徴収の際に半期5,000円・年額10,000円を寄付金としてお預かりしております。上期徴収分を普通寄付5,000円に充て、下期徴収分を特別寄付5,000円に充てております。目標の特別寄付一人当たり10,000円のうち不足分の5,000円は、例会窓口でご協力いただいております。本日現在で今年度の窓口寄付（特別寄付）は243,000円となっております。

奨学事業の価値は“どんな奨学生を採用したか”で決まります。さらに、意味のあることは、“どんな奨学生に育てたか、育ててくれたか”にあります。いま当クラブの奨学生であるホウさんと、是非お話してください。そして育ててください。皆さまロータリアンの溢れる愛と友情、奉仕のこころ、そしてたくさんのご寄付が日本と世界の架け橋となる人材を育てる一助となるのです。

毎例会で米山委員会メンバーが受付をしております。目を逸らすことなく是非そちらにもお立ち寄りいただけますようお願いし、米山月間に因んでのスピーチといたします。ご清聴ありがとうございました。

会員スピーチ



(株)イノベーションシフト
代表取締役
浪木 克文 会員

福島でのライフワーク
地方創生への取り組み
一つの問いから、飯坂温泉街の挑戦へ

自己紹介
北九州出身。リクルートに23年

- ・営業、マネジャー、九州支社長
- ・東京で中小企業の経営再建
- ・2021年、家族と福島市へ移住
- ・人と地域をつなぐ仕事を始める

すべては、一つのお誘いから始まりました
2024年5月2日（木）15時、又夫さんに呼ばれているので、一緒に来ませんか、アポロガス 相良さん

又夫さんから聞いた、福島の時間 ORIGIN
福島市の歴史、米沢と仙台、東京をつなぐ重要拠点、まちの過去を知ることは、未来を考える入口になる
(株)粉又の歩み

創業400年福島で2番目に創業した会社、福島市の未来を何とかしてほしい、福島駅前を、何とかならないかと、渡邊又夫さん

福島駅西口に、インバウンド向けのビジターセンターをつくっては？とアポロガス 相良さん

トン、トン、トン、トン。その一言が、だんだん深く腹に落ちていった。その日から、観光がライフワークになったSTART

会いに行く、自分の目で見る仲間を増やす。リクルート時代の人脈も、福島のご縁も、全部使いました。

ビジターセンター構想が、目に見える形になったVISITOR CENTER

模型 設計図『あととお金を集めるだけ』と思っていた。

しかし、事業計画の数字は1億6,000万円。初期費用、開業後も約3年間、赤字の見込み。今の観光客数では、持続できない。残念ながら、保留。夢を諦めたのではなく、順番を変えた。

まずは、小さく始めては？とアポロガス 相良さん。

西中央で出会った『待ハウス』 SMALL START

浪木さん、面白い物件があるんだけど。見に行き、すぐに気に入りました。ゲストハウスをやってみては？私からの提案。
浪木さんが、やったら？ 返ってきた言葉

ゲストハウス門出、2025年10月OPEN KADODE

福島を訪れる人の『門出』をつくる場所

次の出会いは、飯坂温泉にあった IIZAKA

飯坂に、有形文化財の酒屋があります。
鈴木勇人さんから見せてもらった一枚の写真
見た瞬間、また好きになってしまった
すぐに現地へ向かい、『私に譲ってください』

交渉は、思うように進まなかった CHALLENGE

半年オーナーとの折衝が長引く。それでも通い、話し、待ち続けた。ようやく契約へ。

泊まれる酒場 採進堂酒店、2025年11月OPEN SAISHINDOU

文化財に泊まり、福島の酒と人に出会う

両施設開業から1年。失敗とへこむことの連続 REALITY

許認可／想定どおりに進まない
集客／開ければ来る、ではなかった
運営／清掃、接客、予約対応の積み重ね
それでも、何とか運営を続けている

店を出したから、まちの課題が見えた DISCOVERY

旅館 飲食店 温泉
点では魅力がある。
でも、まち全体で回遊する仕組みが弱い
どうすれば飯坂温泉が、日本で一番有名な温泉街になれるのか。私の新しい問い

答えは『温泉街全体を、一つの宿にする』 ANSWER

飯坂温泉街 オールインクルーシブ日本初！
・旅館を越えて温泉を楽しむ ・飲食店や酒場を巡る
・まちを歩き、人と出会う

観光は、地域外からお金を運んでくる TOURISM

観光客が来る。宿・店・交通を使う
地域の仕事が増える
外から入ったお金が、地域の中をめぐる

観光は、若者の『仕事の選択肢』を増やす YOUTH

働く／宿泊、飲食、交通、企画、発信
挑戦する／小さな店や新サービスを始める
戻る／福島でキャリアをつくれる理由になる
観光だけで人口流出は止まらない
しかし、若者が残る理由と戻る理由を増やせる

一人の観光客が、地域の多くの仕事を支える

LOCAL ECONOMY

泊まる／旅館・清掃・設備
食べる／飲食店・農家・酒蔵
移動する／鉄道・バス・タクシー
買う／土産・小売・ものづくり
観光は、裾野の広い地域産業

大きな構想も、最初の一步は小さい MESSAGE

一つの問い 一つの出会い 一つの実験
ビジターセンターは保留になった。
でも、その挑戦が門出と採進堂酒店を生み、飯坂温泉街オールインクルーシブにつながった
次は、飯坂温泉内に高知県のひろめ市場、スペインのサンミゲル市場を創りたい！

もう一つの地方創生『福島をつなげる30人』 NETWORK

企業・行政・NPOなど、立場の異なる30人が集う半年間
第3期 | 2027年4月～9月 全6回 定員30名
締切2027年1月31日
対話から問いを磨き、仲間と福島のプロジェクトを動かす

これまでの参画企業・団体① NETWORK

NPO法人ドリームサポート福島
NTTドコモビジネスソリューションズ(株)
NTT東日本(株)
ムネカタ インダストリアル マシナリー(株)
一般社団法人tenten
一般社団法人身元保証信託支援協会
あいおいニッセイ同和損害保険(株)
一般社団法人福島市観光コンベンション協会
サムライト(株) (株)福島民報社 テレビユー福島
(株)AC福島ユナイテッド ドコモCS東北 福島支店
(株)NTT-ME
業種や立場を越えて、相談できる仲間が生まれています

これまでの参画企業・団体② NETWORK

(株)アポロガス 金水晶酒造(株)
(株)クサカ印刷所 佐々木牧場
(株)ダスキン福島 佐藤工業(株)
(株)みずほ銀行 渋谷レックス(株)
(株)環境分析研究所 損保ジャパン(株)
(株)東邦銀行 大久自動車販売(株)
吉川屋 東京海上日動火災保険(株)
金融・観光・製造・メディア・地域団体が同じテーブルへ

これまでの参画企業・団体③ NETWORK

東北財務局 福島財務事務所 福島交通観光(株)
特定非営利活動法人チームふくしま 福島市
日本赤十字社 福島赤十字病院
福島市地域おこし協力隊
福島イノベーション・コースト構想推進機構
福島信用金庫 福島ガス(株) 福島日産自動車(株)
福島キヤノン(株) 福島民友新聞社
福島トヨタ自動車(株)

第3期の新しい30人と、福島の次のプロジェクトへ

地域を変えるのは、『まずやってみる人』
皆さんと一緒に、福島の次の一步をつくりたい

ご清聴ありがとうございました



■国際ロータリー第2530地区
米山記念奨学会委員会 学友委員会 委員
チンタカ クマーラ 様(郡山安積RC所属)



丸進機業(株) 代表取締役社長
菅野 晋 会員

私は毎朝阿武隈川沿いをジョギングしている。その際、先達山のメガソーラー施設の残念な光景が、毎日目に入ってくる。美しい故郷の姿を壊してしまったメガソーラー施設に、私は心を痛めている。そこで私の思いを込めて、詩を綴ってみた。

山

山のお腹を切り刻まれて	山は泣いている
山は痛がっている	山は怒っている
山のお腹を切り刻まれて	山が泣いている
山が痛がっている	山が怒っている
それでも山は黙ってそこにじっと座っている	



■特集
地域社会の経済発展
横書き P7 ~ P12
地域を育てる、子どもへの支援
経済発展に欠かせない未来の人材

本特集では、「子どもと地域社会」という視点から経済発展を考えます。未来を担う子どもたちが、経済的背景にかかわらず健やかに育つ環境こそが、地域経済の基盤となります。困難に直面する家庭を孤立させず、地域全体の力で支える仕組みを構築すること。それが、経済発展への1つのアプローチではないでしょうか。



■SPEECH
縦書き P2 ~ P6
2026年4月21日
第2790地区・八日市場RCオープン例会卓話
鬼丸昌也
認定NPO法人テラ・ルネッサンス創設者・理事
支援の現場で学んだ
「ひと、チーム、世界」の変え方

カンボジアで地雷被害の現実直面し、「自分にできること」として、人に伝える活動を開始。その行動が共感を呼び、やがて地雷被害者や元子ども兵への支援などに発展していきます。世界各地の支援現場で得た学びをもとに、人や社会が変わるために必要な視点や、平和への思いを話します。

[メッセージ会員]

■安斎 圭一 会員

インフルエンザ・コロナ流行しています。ワクチンも大切です。皆さん気を付けてください。

■安部 守 会員

本日選挙ポスターを貼ってきました。皆様、選挙に行きましょう。

■井田 裕子 会員

当クラブ米山奨学生ホウ・ウリグムラさん。とても聡明でチャーミングな女性です。是非、お話してみてください。

■加藤 義朋 会員

チンタカ第2530地区米山学友会会長様の来訪を大歓迎します。

■後藤 忠久 会員

福島稲荷神社の秋の例大祭が、10日、11日、12日の3日間開催されます。11日午後6時より山車24台が参加する連山車があります。是非、ご覧ください。

■佐藤 充孝 会員

ギックリ腰の調子も良くなり、ようやくゴルフ解禁か？

■佐藤 美奈子 会員

今週末は、福島稲荷神社秋の例大祭。荒町で山車をひきますので晴れると嬉しいです。

■佐藤 有 会員

ドジャースおめでとうございます。

■菅沼 裕 会員

左目が見えづらくなって、眼科で診察を受けたところ網膜静脈閉塞病と診断され眼球に注射されたら見える様になりました。ゴルフの調子が悪かった原因がわかりました。次からは大丈夫！

■鈴木 恭一 会員

先日、生まれて初めて写真展に応募しました。そしてなんと、2つの写真展で入選しました。今週末までアオウゼと県文化センターで開かれている写真展です。ご覧いただくと嬉しいです。

■沼田 望 会員

誕生日のお祝いありがとうございました！

■本多 修一朗 会員

佐藤永之会員、ライブあずま、大変楽しみにしております！！

■芳見 弘一 会員

今日は横浜ベイスターズが38年ぶりに優勝した日です。私は当時、会津勤務でしたが、ドンペリで祝杯を挙げました。

■藤井 守 幹事

9月の発信履歴、第1位、横山会長でした。おめでとうございます。

■他に 安藤正明/内池 浩/大橋真孝/小原 敏/小原孝嗣/児玉健夫/後藤洋伸/古俣 猛/相良元章/佐藤久典/佐藤英典/鈴木勇人/反後太郎/浪木克文/横山 淳